



のびのび若っ子

雑草という名の草はない

校長 池田 千穂

新学期が始まって1か月が過ぎようとしています。若葉台小学校は本当に美しい草花であふれています。朝ドラの主人公「牧野富太郎」さんの『雑草と言う名の草はない』という名言を知り、私も草花の名前が気になっています。若葉台小の校庭の草花はなんという名前なのか調べています。今は写真を撮ると名前を教えてくれるアプリがあるので、すぐに検索できます。便利な時代で、牧野さんには申し訳ないようですが、当時、わからなかったからこそ、牧野さんの好奇心を掻き立て「なんとしても知りたい」気持ちを膨らませていったともいえるでしょう。ハルジオンやオオイヌノフグリなど、若葉台小の校庭にも、牧野さんが名付けた植物があります。牧野さんの「知りたい思い」は結果2500種以上に名前をつけることとなりました。あらためて、子ども達の「知りたい」を大切にしたいと思いました。

先日、「一年生を迎える会」を校庭で行いました。天気もよく、久しぶりの全校集会に、子ども達の笑顔はキラキラしていました。どの学年も1年生にとって優しく立派な先輩になろうと頑張っていました。特に6年生は1年生との交流を楽しみにしていました。終わってからも「1年生かわいい！」と顔を綻ばせていました。当日、代表の言葉を言う子ども達は1年生が楽しく聞けるように工夫して、自分たちの思いを伝えていました。

先ほどの牧野さんの話は、牧野さんが植物を愛し、大切に思っているからこそその発言です。これから若葉台小の子ども達も「1年生」とか「6年生」から「〇〇さん」という一人一人の名前を呼ぶようになるのでしょうか。5月のわかばの時間にはグループのメンバーの名前をゲームで覚えます。名前で呼ぶことで相手を思いやり、仲が深まると思っています。

さて、新しい環境になり子ども達は、緊張したり、頑張ったりしてきた4月だったと思います。ゴールデンウィークには心も体もリフレッシュして、また元気に登校してほしいです。私たち教職員一同も、また元気に子ども達を学校に迎えたいと思います。

学校教育目標

『自他共に大切に作る心を育みます』『意欲的な学びの芽を育みます』